

ESA電子メールアドレスのSLBL評価について

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[SLBLの動作について](#)

[トラブルシューティング](#)

[関連情報](#)

概要

この記事では、エンベロープ送信者（メール送信者）に対してEメールセキュリティアプライアンス(ESA)でSafelist Blocklist(SLBL)が評価され、EメールのFromヘッダー(From)が表示される方法について説明します。

著者：Cisco TACエンジニア、Soren Petersen、Libin Varghese

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Cisco ESA
- AsyncOS
- Cisco ESA Anti-Spam 機能
- SLBLの設定

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。
すべてのAsyncOSバージョン

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。対象のネットワークが稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

SLBLの動作について

受信者のSLBLリストは、電子メールの送信元アドレスと表示の両方に対して評価されます。

送信者がasafelistorブロックリストに登録されていると、アプリケーションがメッセージをウイルスにスキャンしたり、メッセージがコンテンツ関連のメールポリシーの基準を満たしているかどうかを判断したりすることは妨げられません。メッセージの送信者が受信者のセーフリストにある場合でも、他のスキャン設定や結果によっては、メッセージがエンドユーザに配信されない場合があります。

アクセスリストとブックリストを有効にすると、アプライアンスはアンチスパムスキャンの直前にフェリスト/ブロックリストデータベースに対してメッセージをスキャンします。asafelistorブロックリストのエントリに一致する送信者またはドメインをアプライアンスが検出した場合、複数の受信者（受信者が異なるセーフリスト/ブロックリストの設定を持っている場合）にメッセージが分割されます。

注：エンドユーザが検疫の電子メールに対して「Release and add to Safelist」を選択すると、エンベロープ送信者とFromヘッダーの両方が異なる場合、ユーザSafelistに追加されません。

注：ユーザBlocklistにすでにエントリが存在する場合、セーフリストへの追加が失敗する可能性があります。

SLBL機能は、次の順序でエンベロープ「mail from」および「From」ヘッダーの両方のメッセージを評価します。

1. 「From」ヘッダーの完全な電子メールアドレス
2. 「From」ヘッダーの電子メールアドレスのドメイン部分
3. 封筒の完全な電子メールアドレス「差出人」
4. エンベロープの電子メールアドレスのドメイン部分「送信者」

メッセージは、最初の一致が一致するまで処理されます。

Configuration 1:

User A@cisco.com has test@gmail.com added to Safelist.

Results: Recipient: A@cisco.com, mail from: random@yahoo.com From: test@gmail.com SLBL spam negative and SLBL graymail negative

Recipient: A@cisco.com, mail from: test@gmail.com From: random@yahoo.com SLBL spam negative and SLBL graymail negative

Configuration 2:

User A@cisco.com has example@gmail.com added to Blocklist

Results: Recipient: A@cisco.com, mail from: random@yahoo.com From: example@gmail.com SLBL spam positive and SLBL graymail positive

Recipient: A@cisco.com, mail from: example@gmail.com From: random@yahoo.com SLBL spam positive and SLBL graymail positive

Configuration 3:

User A@cisco.com has test@gmail.com added to Safelist and gmail.com added to Blocklist

Results: Recipient: A@cisco.com, mail from: random@gmail.com From: test@gmail.com SLBL spam negative and SLBL graymail negative

Recipient: A@cisco.com, mail from: test@gmail.com From: random@gmail.com SLBL spam positive and SLBL graymail positive

Configuration 4:

User A@cisco.com has gmail.com added to Safelist and test@gmail.com added to Blocklist

Results: Recipient: A@cisco.com, mail from: random@gmail.com From: test@gmail.com SLBL spam positive and SLBL graymail positive

Recipient: A@cisco.com, mail from: test@gmail.com From: random@gmail.com SLBL spam negative and SLBL graymail negative

トラブルシューティング

SLBLに加えられた変更は直ちに有効ではなく、同期に数分かかる場合があります。

関連情報

[Cisco Secure Eメールゲートウェイエンドユーザガイド](#)

[Cisco Secure Eメールゲートウェイリリースノート](#)

[エンドユーザのセーフリストブロックリストの変更](#)

[Telnetを使用したSMTP電子メールのテスト](#)

[ESAでのスパム対策機能のテスト](#)